

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和5年12月14日(2023.12.14)

【公開番号】特開2023-120267(P2023-120267A)

【公開日】令和5年8月29日(2023.8.29)

【年通号数】公開公報(特許)2023-162

【出願番号】特願2023-96501(P2023-96501)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00(2006.01)

10

G 06 F 3/0488(2022.01)

【F I】

H 04 N 1/00 350

H 04 N 1/00 E

G 06 F 3/0488

【手続補正書】

【提出日】令和5年12月4日(2023.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スキャン画像のプレビュー画像を表示するプレビュー領域と、前記スキャン画像についての情報が表示される表示領域と、を含むUI画面を表示するように制御する制御手段と、  
保存手段と、を有し、

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、ファイル名の生成に用いるために保存する  
ことを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記制御手段は、

前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の所望の文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するよう制御し、

前記文字領域の前記選択を解除するための、選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上のユーザ操作に応じて、前記表示領域に表示された選択されている前記文字領域に対応する前記文字を削除するように制御する  
ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、同じ種類のスキャン画像を含む任意のファイルのファイル名の生成に用いるために保存する  
ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記制御手段は、前記表示領域に文字が表示されていない状態で、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するよう制御する

40

50

御することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 5】**

前記制御手段は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内で未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するように制御することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 6】**

前記文字領域に対応する文字は、前記文字領域に対する文字認識結果であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 7】**

前記文字認識結果は、前記文字領域が選択される前に文字認識処理された結果であることを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

10

**【請求項 8】**

前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の文字領域が選択されるためのユーザ操作は、前記プレビュー領域上でユーザが位置を指定する操作であり、当該位置に基づいて、前記情報処理装置により前記文字領域が特定されることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 9】**

前記プレビュー領域と前記表示領域は重ならないことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

20

**【請求項 10】**

前記スキャン画像は、スキャナによりスキャンされることで得られた画像であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 11】**

前記文字領域は、文字が含まれる領域であり、  
選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上のユーザ操作は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の選択されている前記文字領域をタッチするユーザ操作である  
ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

**【請求項 12】**

保存部を備える情報処理装置の制御方法であって、  
スキャン画像のプレビュー画像を表示するプレビュー領域と、前記スキャン画像についての情報が表示される表示領域と、を含むUI画面を表示するように制御する制御工程と、  
保存工程と、を有し、

前記保存工程において、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、ファイル名の生成に用いるために前記保存部に保存することを特徴とする制御方法。

**【請求項 13】**

コンピュータを、  
スキャン画像のプレビュー画像を表示するプレビュー領域と、前記スキャン画像についての情報が表示される表示領域と、を含むUI画面を表示するように制御する制御手段及び保存手段として機能させるためのプログラムであって、

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、ファイル名の生成に用いるために保存することを特徴とするプログラム。

**【請求項 14】**

前記制御手段は、  
前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の所望の文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するよう

30

40

50

に制御し、

前記文字領域の前記選択を解除するための、選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上でのユーザ操作に応じて、前記表示領域に表示された選択されている前記文字領域に対応する前記文字を削除するように制御する

ことを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 1 5】

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、同じ種類のスキャン画像を含む任意のファイルのファイル名の生成に用いるために保存する

ことを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

10

#### 【請求項 1 6】

前記制御手段は、前記表示領域に文字が表示されていない状態で、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対する文字を前記表示領域に表示するように制御することを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 1 7】

前記制御手段は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内で未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対する文字を前記表示領域に表示するように制御することを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

20

#### 【請求項 1 8】

前記文字領域に対する文字は、前記文字領域に対する文字認識結果であることを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 1 9】

前記文字認識結果は、前記文字領域が選択される前に文字認識処理された結果であることを特徴とする請求項 1 8 に記載のプログラム。

30

#### 【請求項 2 0】

前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の文字領域が選択されるためのユーザ操作は、前記プレビュー領域上でユーザが位置を指定する操作であり、当該位置に基づいて、前記コンピュータにより前記文字領域が特定されることを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 2 1】

前記プレビュー領域と前記表示領域は重ならないことを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 2 2】

前記スキャン画像は、スキャナによりスキャンされることで得られた画像であることを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

#### 【請求項 2 3】

前記文字領域は、文字が含まれる領域であり、

選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上のユーザ操作は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の選択されている前記文字領域をタッチするユーザ操作である

ことを特徴とする請求項 1 3 に記載のプログラム。

40

#### 【請求項 2 4】

スキャン画像のプレビュー画像を表示するプレビュー領域と、前記スキャン画像についての情報が表示される表示領域と、を含む UI 画面を表示するように制御する制御手段と、

保存手段と、を有し、

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、ファイル名の生成に用いるために保存する

50

ことを特徴とするシステム。

【請求項 25】

前記制御手段は、

前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の所望の文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するように制御し、

前記文字領域の前記選択を解除するための、選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上のユーザ操作に応じて、前記表示領域に表示された選択されている前記文字領域に対応する前記文字を削除するように制御する

ことを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

10

【請求項 26】

前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、同じ種類のスキャン画像を含む任意のファイルのファイル名の生成に用いるために保存する

ことを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【請求項 27】

前記制御手段は、前記表示領域に文字が表示されていない状態で、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するように制御することを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

20

【請求項 28】

前記制御手段は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内で未だ選択されていなかった文字領域が選択されるためのユーザ操作に応じて、当該文字領域に対応する文字を前記表示領域に表示するように制御することを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【請求項 29】

前記文字領域に対応する文字は、前記文字領域に対する文字認識結果であることを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【請求項 30】

前記文字認識結果は、前記文字領域が選択される前に文字認識処理された結果であることを特徴とする請求項 29 に記載のシステム。

30

【請求項 31】

前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の文字領域が選択されるためのユーザ操作は、前記プレビュー領域上でユーザが位置を指定する操作であり、当該位置に基づいて、前記システムにより前記文字領域が特定されることを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【請求項 32】

前記プレビュー領域と前記表示領域は重ならないことを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【請求項 33】

前記スキャン画像は、スキャナによりスキャンされることで得られた画像であることを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

40

【請求項 34】

前記文字領域は、文字が含まれる領域であり、

選択されている前記文字領域に対する前記プレビュー画像上のユーザ操作は、前記プレビュー領域に含まれる前記プレビュー画像内の選択されている前記文字領域をタッチするユーザ操作である

ことを特徴とする請求項 24 に記載のシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示に係る情報処理装置は、スキャン画像のプレビュー画像を表示するプレビュー領域と、前記スキャン画像についての情報が表示される表示領域と、を含むUI画面を表示するように制御する制御手段と、保存手段と、を有し、前記保存手段は、前記表示領域に表示された文字に対応する前記プレビュー画像内の文字領域を示す情報を、ファイル名の生成に用いるために保存することを特徴とする。

10

20

30

40

50